



2022年  
3月8日  
No.2

# 貨物労連情報

日本貨物鉄道労働組合連合会  
発行人:高木康之  
編集人:辻井寛明

## 「ベア獲得」「諸要求の実現」にむけ

## 最後まで闘い抜くことを確認！！

JR貨物労連は3月4日に滝野川会館小ホールにおいて2022春闘総決起集会を開催しました。新型コロナウイルス感染症拡大の第6波の収束が見えない中で、感染予防対策として、シュプレヒコールは行わず、手指の消毒や、ソーシャルディスタンスの確保などの対策を最大限行なった上で、労連加盟

単組組合員40名が結集しました。

主催者の高木委員長からは「今JR総連春闘は結果だけでなく交渉過程も共有化していく。日本はOECD加盟国の先進国の中で最下位の賃金であり、年々格差が拡大している。貨物労組がまずベアを勝ち取ることで他の労連各単組をけん引していきたい。」と決意の挨拶がありました。また、来賓としてJR総連から八幡書記長を迎え、JR総連加盟単組の今春闘の

状況報告を受けました。その後、参集した労連8単組より、2022JR総連春闘を闘うにあたっての要求内容および決意表明が行なわれ、京葉臨海労組からは、「交渉の中で会社はベア実施を考えていると回答した。」と幸先の良い報告がありました。また、集会アピールが全会一致で採択され、統一要求・統一闘争で闘っていく意思統一がはかられました。最後に高木委員長の団結ガンバローで、今春闘を闘う意思を統一して集会を終了しました。



京葉臨海労組からの報告



団結してガンバロー！！

## 結集する全ての仲間が一体となって闘おう！